

令和 5年度予算見積調書

課室名：産業支援課
 担当名：北部地域拠点施設・技術支援担当
 内線：3742 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
P27	サーキュラーエコノミー推進事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	サーキュラーエコノミー推進事業			
事業期間	令和5年度～令和12年度	根拠法令	なし			針路分野施策	11 稼げる力の向上	SDGsゴール	8, 9, 12		
							1102 変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援	SDGsターゲット	8-4, 9-4, 12-5		
1 事業概要				5 事業説明							
<p>県内企業がサーキュラーエコノミーへの取組を積極的に推進することで、県内産業における資源投入量・消費量の最小化やストックの有効利用等が図られるとともに、企業自身の新たな成長につなげる。</p> <p>また、食品加工の際に発生する廃棄物を「資源」として活用して廃棄物削減につなげるとともに、県内中小企業が実践できる新たなビジネスモデルを生み出す。</p> <p>(1) サーキュラーエコノミー推進事業 30,877千円 (2) 食のサーキュラーエコノミービジネス化支援事業 20,183千円 (3) 食のサーキュラーエコノミー啓発事業 2,892千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア サーキュラーエコノミー推進事業</p> <p>(ア) ワンストップ支援拠点の設置 15,991千円 ・サーキュラーエコノミー分野での事業化、販路開拓などに知見を持つ専門人材をコーディネーター・アドバイザーとして配置し、企業からの相談にワンストップで対応するとともに、ビジネスマッチングを行う。</p> <p>(イ) 情報発信・普及啓発（セミナー・研究会の開催） 790千円 ・サーキュラーエコノミーに関するセミナーを開催し、セミナーで高い関心を示した企業に対して事業化に向けた研究会を実施する。</p> <p>(ウ) マッチングの支援 14,096千円 ・県内企業に対し、排出している廃棄物の種類や量などの調査を行い、基礎データベースを構築し、マッチングなどの基礎データとして活用する。 ・彩の国ビジネスアリーナに特設展示を設け、リーディングモデル企業の取組を紹介し商談につなげるとともに、県の取組を紹介する。</p> <p>イ 食のサーキュラーエコノミービジネス化支援事業 20,183千円 ・食品残さを排出する企業を対象に、再資源化により製造された原材料を活用した商品のビジネス化までを産業技術総合センター北部研究所にて支援する。</p> <p>ウ 食のサーキュラーエコノミー啓発事業 2,892千円 ・食品残さが資源となる可能性があることを啓発するとともに、企業に対し活用に向けた支援を行う。</p> <p>(2) 事業計画 ・令和5年度 ワンストップ支援拠点を整備し、サーキュラーエコノミーに取り組む県内企業を支援する。 食品残さの再資源化を図るサーキュラーエコノミー型ビジネスの構築を支援する。</p> <p>(3) 事業効果 ・サーキュラーエコノミー型ビジネスへの取組を推進し、県内企業の新たな成長につなげる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・県内企業や支援機関等と連携し、サーキュラーエコノミーの取組を推進する。</p>							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×6.2人=58,900千円											
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比		
決定額	53,952	県債						37,952	53,952		
前年額	0							0			

事業内訳書

事業名	サーキュラーエコノミー推進事業		
単位事業名	サーキュラーエコノミー推進事業	予算額	30,877千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	18	18	消耗品
役務費	28	28	郵便料
委託料	11,080	11,080	データ作成業務委託、イベント展示業務委託
負担金、補助及び交付金	19,751	19,751	埼玉県産業振興公社への補助金
合計	30,877	30,877	

単位事業名	食のサーキュラーエコノミービジネス化支援事業	予算額	20,183千円
-------	------------------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	1,350	1,350	アドバイザー謝金 60回分、講師謝金 5回分
旅費	580	580	企業との打ち合わせ 320回分
需用費	1,830	1,830	消耗品

単位事業名	食のサーキュラーエコノミービジネス化支援事業	予算額	20,183千円
-------	------------------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	10	10	郵便料
使用料及び賃借料	200	200	会議室使用料
備品購入費	16,213	16,213	試作試験機器購入費
合計	20,183	20,183	

単位事業名	食のサーキュラーエコノミー啓発事業	予算額	2,892千円
-------	-------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	2,892	2,892	埼玉県産業振興公社への補助金
合計	2,892	2,892	